

# 会 長 指 針

岡 野 益 巳  
(総合建設)

## \* 基本方針

今年度創立55周年を迎えるに当り、創立以来、先輩諸兄がロータリーを愛され、その精神に徹し、実践してこられた結果、現在の京都東ロータリークラブがあり、心から諸先輩に深甚な敬意と感謝を表し、今後もその精神を受け継ぎ、ロータリーを発展させたいと思います。

## 創立 55 周年

# — 心を高める —

心を高めるということは、少しでも美しい心になる事であり、身勝手に感情的な自我を抑え、心にやすらぎを覚え、やさしい思いやりの心がしだいに芽生え、わずかなりとも利他の心が生まれる様な状態であると考えます。

一年間、会員の皆様方と共に、この想いを大切に活動してまいりたいと思います。

## \* 運営方針

- 京都東ロータリークラブに入会して良かったと思ってもらえる運営と活動を行い、ロータリーが生涯の道場になる様努力をする。
- 三大奉仕（職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕）は基本を大切にし、胸に、心にひめる。
- 例会を大切にする  
会員諸兄が義理で出席する様な例会でなく、楽しく出席出来る様に努力をする。  
様々なロータリーに関する情報や、同好会のインフォメーションを行なう。
- 新入会員増強  
あらゆる分野において、全会員で発掘をしたい。又、新人会員を暖かく迎えたい。

- ・クラブ研修リーダーについて

地区より拡大から質への転換の方針で、クラブ研修リーダーを選定という事ではありますが当クラブでは、クラブ奉仕委員会、ロータリー情報委員会、将来活動検討・ロータリー研究委員会があり、十分に活動をしている事から特別にリーダーを任命せず、3委員会が担当する。

- ・基金、積立金を取り崩す時は、理事会承認とし、歴代会長に了解を得る。

- ・クラブ運営に関し、経費削減を心掛ける。

(例) ・定期発送日を活用し、発送物の一元化に努める。

- ・理事会資料を含め用紙は両面使用
- ・封筒、用紙類を大切に

#### \* 事業計画

- ・創立55周年記念例会の実施

平成23年3月4日(金)開催

明るく、楽しく 内向きに

- ・新しい事業を増やさず、継続は力なりの通り、継続事業を大切にする。

ファイヤーサイドミーティング、ミャンマーに対する援助、ワインコンサート、を実施したい。

- ・クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕等の各フォーラムの実施。

以上、私は4つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

を心に刻み、心を高め一年間、東ロータリークラブをお預かりいたしますので会員の皆様方のご指導ご協力を賜ります様お願い申し上げます。